

○こぼれ萩溜息全部吐き出して

○点景になりきるまでの彷徨か

○種明かし探しに月は海へ出る

○弾道ミサイルパンはふっくら焼き上がる

○さりげない瞳湖水を泡立てる

○ト書きではつるりと剥けぬゆで卵

○はらこ飯わが家系図は以下次号

○煮凝りの底を弄る合縁奇縁

○塊じ曲がる脱皮鉛色の天蓋

○波紋指紋わだかまる鏡の水位

○論調の表裏ゆらゆら水中花

○裏の裏読むと自身が濁りだす



